

広報

ただみ

4
2020 月号

No. 599
令和2年4月10日



今月の表紙

今年も卒業シーズンを迎え、町内の小中高生たちが学び舎を巣立ちました(写真:只見中学校)。今年は、感染症対策の一環で在校生の出席を見送る等の対応が取られましたが、先生方や在校生から卒業生へのメッセージビデオが贈られるなど、例年とは異なる形での感動が生まれた卒業式でもありました。

ご卒業された皆さん、おめでとうございます。これまでの思い出を胸に、新生活も頑張ってくださいね。(関連記事:P4~5)

<特集>

令和2年度只見町当初予算……………	2 ~ 3
卒業式・満了式……………	4 ~ 5
第48回只見ふるさとの雪まつり	
フォトコンテスト入賞作品のご紹介……	6 ~ 7
《News&flash》……………	8 ~ 11
《町の話》……………	12 ~ 13



令和2年度の主な事業

自然と共生するまちづくり

- 自然保護意識の醸成
 - 1,508万円 ユネスコエコパーク推進費
 - 3,725万円 プナセンター費
- 雪と共存するまちづくり
 - 4,598万円 除雪機械更新事業
 - 1,900万円 高齢者等除雪支援事業
 - 850万円 克雪対策事業補助金
- 道路網の整備と定住環境の整備
 - 5,709万円 道路新設改良事業
 - 5,578万円 町営住宅長寿命化事業
- 水環境の保全と上下水道の整備
 - 8,142万円 只見統合簡易水道整備事業
 - 7,200万円 集落排水施設機能強化事業

文化に根づく人づくりと学び続けるまちづくり

- 将来の只見を担う子どもたちの教育の充実
 - 5,745万円 小学校体育館等改修事業
 - 1,083万円 学校給食費負担軽減事業
 - 1,644万円 只見高等学校振興対策事業
- 家庭教育力・地域教育力の向上
 - 1,662万円 放課後児童対策費
- 地域文化の振興(地域で育まれた人の技・物・食の伝承)
 - 31,231万円 民具収蔵庫整備事業
 - 1,532万円 八十里越調査事業
- 生涯スポーツ・レクリエーションの推進
 - 1,311万円 町下広場設備改修事業

住民が主役のまちづくり

- 集落・振興センターでの住民交流を主体とした地域づくり
 - 1,175万円 集会施設整備事業
 - 920万円 集落運営支援交付金
 - 900万円 自然首都只見地域づくり交付金
- 新たな視点による地域づくり
 - 1,000万円 UIターン有資格者人材確保給付金
 - 1,119万円 移住定住促進事業
 - 1,035万円 空家利活用対策事業
- 総合的な土地利用・公共交通体系の確立
 - 2,437万円 只見線観光路線化モデル事業
 - 2,388万円 地域公共交通運行事業

住みやすいまちづくり

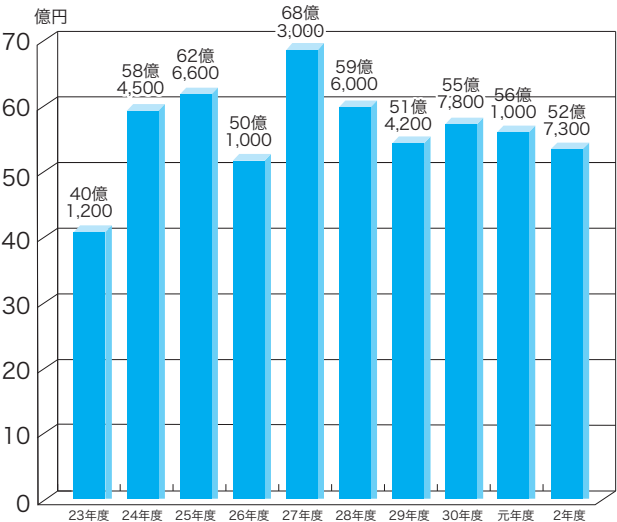
- 安心して子どもを産み育てられるまちづくり
 - 1,485万円 子ども医療費費無料化事業
 - 360万円 子宝祝金事業
- 高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくり
 - 200万円 シルバー人材センター推進事業
- 安心して暮らせるまちづくり
 - 1,338万円 防火水槽新設事業
 - 620万円 消防団機材等整備事業

働きがいのあるまちづくり

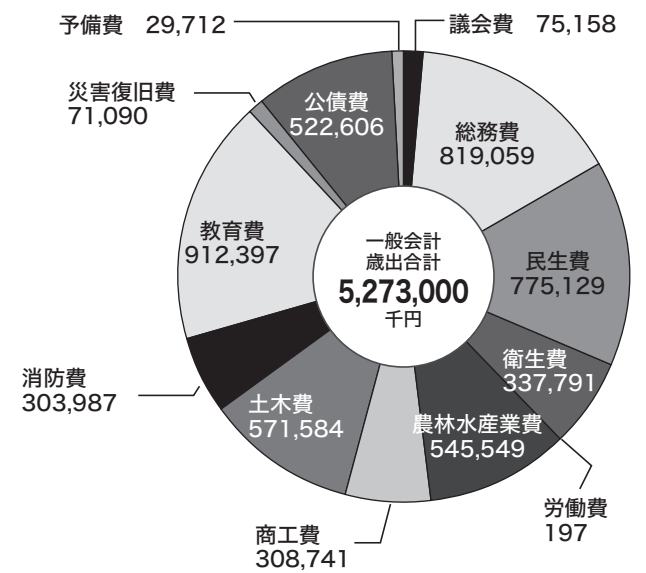
- 受け継ぎ託す、プライド農業の実践
 - 6,614万円 農地耕作条件改善事業
 - 1,704万円 県営中山間地域総合整備事業
 - 530万円 鳥獣被害防止対策事業
- 豊かな森林を活かした林業の振興
 - 2,253万円 林道改良事業
 - 937万円 林道舗装事業
- 活力と賑わいそして持続ある商工業の確立
 - 1,740万円 プレミアム商品券発行事業
- 地域経済の発展を担う魅力ある観光の推進
 - 1,800万円 雪まつり実行委員会補助金
 - 1,530万円 観光まちづくり協会補助金

お金はどこから来て、どこへ行くの？

一般会計当初予算額の推移 (単位:万円)



一般会計
予算総額 52億



特別会計予算

会計区分	2年度	元年度	増減率
国民健康保険事業特別会計	512,000	518,000	-12.1%
国民健康保険施設特別会計	390,000	391,000	-0.3%
後期高齢者医療特別会計	155,000	144,000	7.6%
介護保険事業特別会計	756,000	751,000	0.7%
介護老人保健施設特別会計	289,000	271,000	6.6%
地域包括支援センター特別会計	12,000	14,000	-14.3%
簡易水道特別会計	200,000	271,000	-26.2%
集落排水事業特別会計	317,000	260,000	21.9%
朝日財産区特別会計	13,400	13,700	-2.2%
合計	2,644,400	2,633,700	0.4%

これが只見町の予算です

令和2年度只見町予算

令和2年度予算は、第七次只見町振興計画に示した町づくりの理念、基本的施策に基づき、地域の社会的な発展を目指し、各種事業へ取り組んでいくための編成となっており、

一般会計の予算規模は52億7,300万円となり、前年度対比3億3,700万円、6%の減となっています。また、各特別会計の合計額は26億4,440万円となっており、一般会計と合わせた令和2年度予算総額は79億1,740万円です。

一般会計 歳入

歳入は、「依存財源」(国や県から入るお金)が73.7%を占め、その中でも地方交付税の割合が最も高く、歳入全体の45.4%を占めています。

また、「自主財源」(町が独自に確保できるお金)では、町税が歳入全体の16.3%で、前年度に比べて1,151万7千円の増額となっています。繰入金は歳入全体の7.1%で、前年度に比べて1億6,692万8千円の減額となっています。

一般会計 歳出

歳出は、教育費の占める割合が昨年比13.1ポイント増の17.3%となっています。これは民具収蔵庫整備事業が2年目となり事業費が増えたためです。

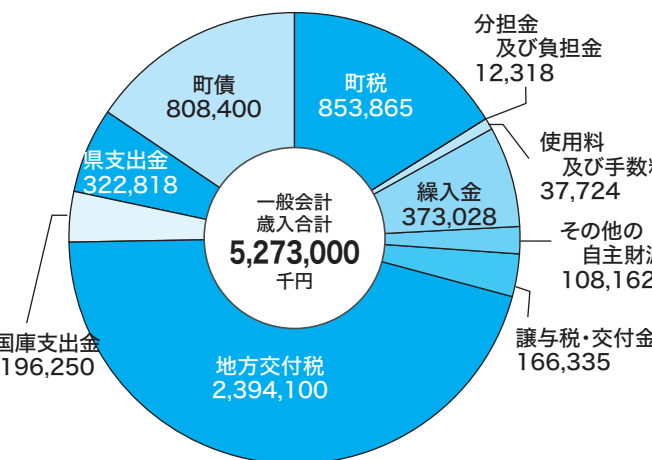
次に、総務費の占める割合が15.5%となっています。主な事業は、地方創生推進交付金事業及び移住定住促進事業、ユネスコエコパーク推進費などです。

次に、民生費の占める割合が14.7%となっています。主に後期高齢者医療、介護保険、児童福祉などの安定した社会生活を保障するための経費です。

続いて、土木費、農林水産業費、公債費、衛生費、商工費、消防費の順になっています。

土木費では、除雪機械の整備、町道改良工事、集会施設の整備などを実施し、農林水産業費では、担い手の育成、地域活動の支援、遊休農地等の解消等に取り組んでいます。

7,300万円



町税の内訳

町民税	1億6,172万9千円
固定資産税	6億5,475万7千円
軽自動車税	1,383万1千円
町たばこ税	2,027万9千円
入湯税	326万9千円

町民一人あたりにすると(3月1日現在人口)…………… 4,201人
■一般会計支出額(使われるお金の額)…………… 1,255,177円
■町税負担額(納めていただくお金の額)…………… 203,253円

歳入

項目	2年度	構成比	元年度	増減率
町税	853,865	16.3%	842,348	1.4%
地方譲与税	61,744	1.2%	56,000	10.3%
利子割交付金	500	0.0%	500	0.0%
配当割交付金	800	0.0%	800	0.0%
株式等譲渡所得割交付金	440	0.0%	200	-45.0%
地方消費税交付金	96,000	1.8%	79,000	21.5%
環境性能割交付金	4,400	0.1%	0	-
法人事業税交付金	1	0.0%	0	-
地方特例交付金	1,860	0.0%	700	165.7%
地方交付税	2,394,100	45.4%	2,389,900	0.2%
交通安全対策特別交付金	590	0.0%	600	-1.7%
分担金及び負担金	12,318	0.2%	12,851	-4.1%
使用料及び手数料	37,724	0.7%	40,654	-7.2%
国庫支出金	196,250	3.7%	192,955	1.7%
県支出金	322,818	6.1%	265,978	21.4%
財産収入	18,406	0.3%	19,502	-5.6%
寄付金	11,001	0.2%	11,001	0.0%
繰入金	373,028	7.1%	539,956	-30.9%
繰越金	1	0.0%	1	0.0%
諸収入	78,754	1.6%	76,954	2.3%
町債	808,400	15.3%	1,073,100	-24.7%
自動車取得税交付金	0	0.0%	6,400	-100.0%
歳入合計	5,273,000	100.1%	5,610,000	-6.0%

歳出

項目	2年度	構成比	元年度	増減率
議会費	75,158	1.4%	76,653	-2.0%
総務費	819,059	15.5%	838,483	-2.3%
民生費	775,129	14.7%	799,579	-3.1%
衛生費	337,791	6.4%	319,892	5.6%
労働費	197	0.0%	269	-26.8%
農林水産業費	545,549	10.3%	457,041	19.4%
商工費	308,741	5.9%	364,387	-15.3%
土木費	571,584	10.8%	770,449	-25.8%
消防費	303,987	5.9%	556,819	-45.4%
教育費	912,397	17.3%	806,959	13.1%
災害復旧費	71,090	1.3%	100,701	-29.4%
公債費	522,606	9.9%	488,616	7.0%
予備費	29,712	0.6%	30,152	-1.5%
歳出合計	5,273,000	100.0%	5,610,000	-6.0%

▶家族に花を手渡し、それぞれが感謝の想いを伝えた



只見小学校・卒業式

3月23日、町内各小学校の卒業式が行われ、只見小8名・朝日小10名・明和小10名がそれぞれ卒業を迎えました。

只見小では、卒業生全員が吉野校長から卒業証書を受け取った後、1人ずつ家族に花を手渡し、感謝の言葉を伝えました。規模が縮小された中での卒業式となりましたが、最後に先生たちが作成した6年間の思い出を振り返るビデオが放映され、児童たちは目に涙を浮かべていました。



▲1人ずつ卒業証書が手渡された



▲卒業の日を迎えた只見小の6年生8名

只見高校・卒業式

3月1日、県立只見高校の卒業式が行われ、44名(内、山村教育留学生17人)が卒業を迎えました。式では、佐竹校長から代表の角田幸穂さんに卒業証書が手渡された後、在校生代表の堀金楓樺さん(2年)から送辞、卒業生代表の伊藤彩加さんから答辞が述べられました。

答辞を述べた伊藤さんは、3年間の思い出や感謝を涙ながらに語り、会場が感動に包まれました。



▲感謝の答辞を述べる伊藤さん



▶卒業証書を受け取る角田さん



▶拍手の中、入場する生徒

令和元年度

卒業式・満了式

感染症対策が取られる中、感謝の心を胸に学び舎を巣立つ

3月、町内の高校・中学校・各小学校の卒業式と各保育所の満了式が行われ、子どもたちが学び舎などを巣立ちました。今年度は、新型コロナウイルス関連感染症の拡大防止を目的に式の縮小やマスク着用などの対応が取られる中でしたが、子どもたちは家族や先生、お世話になった人に感謝の想いを伝え、学び舎、そして仲間と別れを告げました。

※小学校と保育所は、3ヶ所を順番に(1年に1ヶ所)取材させていただいています。

朝日保育所・満了式

3月25日、町内各保育所の満了式が行われ、只見保育所7名・朝日保育所11名・明和保育所8名の園児がそれぞれ満了となりました。

朝日保育所では、証書を受け取った園児たちが保護者に向けて「いつも楽しく遊んでくれるパパとママが大好き!」などと感謝の想いを伝えました。最後は、花束を手に1人ずつ将来の夢を発表して立派に退場し、保護者の皆さんが子どもたちの成長を肌で感じる満了式となりました。



▲1人ずつ卒業証書が手渡された



▶保護者の皆さんに向けて将来の夢を発表



▶全員で、「小学校でも頑張るぞ」のエイエイオー!



▲答辞を聞き涙ぐむ生徒たち

只見中学校・卒業式

3月13日、只見中学校の卒業式が行われ、29名が中学校生活に別れを告げました。式では、横山校長から卒業生全員に卒業証書が手渡された後、在校生代表の菊地新大さん(2年)から送辞、卒業生代表の橋川綾乃さんから答辞が述べられました。

式の後には、サプライズで在校生からのメッセージビデオが放映され、一緒に歌うことが叶わなかった「旅立ちの日に」を、画面越しに卒業生・在校生が合唱し、会場から大きな拍手が送られました。



▶答辞を述べる橋川さん



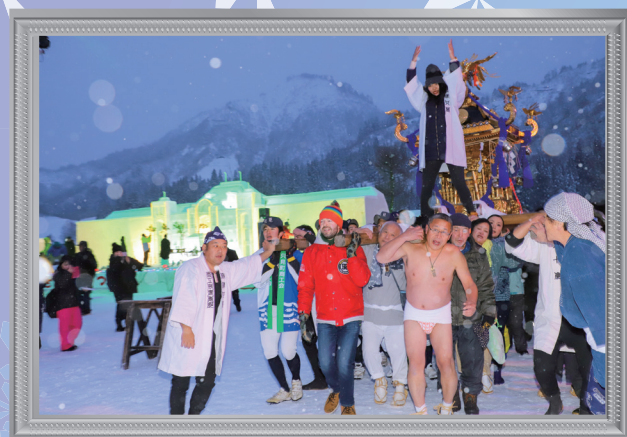
▶メッセージビデオ内の在校生合唱シーンに合わせて、「旅立ちの日に」を歌う卒業生

★今年もたくさんのご応募をいただきました！

延べ23,000人の方々が訪れた「第48回只見ふるさとの雪まつり」では、今年も多くのフォトコンテスト作品の応募をいただきました。どの作品も雪まつりの美しさや壮大さ、参加した皆さんの活躍が伝わる素晴らしいものばかりでした。応募をしてくださった皆さん、本当にありがとうございました。ここでは、フォトコンテストで入賞した作品をご紹介します。

次回の雪まつりへのご来場、フォトコンテストへのご参加をお待ちしています！

※雪不足のため、「ミニ雪像コンテスト」は中止となりました。



優秀賞 「寒さに負けるな」
福原 勝宏さん(千葉県柏市)



優秀賞 「楽しいね」
古関キヨ子さん(福島市)

入 賞



「おんべと雪花火」
福原 勝宏さん(千葉県柏市)



「イルミネーション空間」
大島 市郎さん(会津若松市)



「ハナミズキ咲く」
武田 浩さん(宮城県富谷市)



「雪中コラボレーション!!」
後藤 東吾さん(福島市)



「雪上のパフォーマンス」
大島 市郎さん(会津若松市)

第48回 只見ふるさとの雪まつり

フォトコンテスト入賞作品ご紹介!



今年の応募総数は44点！
たくさんのご応募
ありがとうございました。

「彩り」
神尾 彰さん
(山形県米沢市)



只見町公式キャラクター
ブナリン



「厄払いの儀・三体の歳ノ神」
渡部 正夫さん(会津若松市)



「福が舞う」
古関 喜典さん(福島市)

新たな町民の代表12人が決まる

只見町議会議員一般選挙結果

任期満了に伴う只見町議会議員一般選挙が3月24日に告示、3月29日に投開票が行われ、現職7人、元職2人、新人3人の計12人が当選しました。

当日の有権者数は3,688人(男1,781人、女1,907人)で投票率は87・55%と前回(平成28年)の90・51%を2・96%下回りました。

3月30日に役場で当選証書付与式が行われ、町選挙管理委員会の渡部英弥委員長から当選者一人ひとりに当選証書が手渡されました。任期は令和2年4月20日から4年間です。

候補者別の得票数

当落	氏名	党派	得票数
当選	小沼 信孝	無所属	390
当選	菅 家 忠	無所属	322
当選	三 瓶 良 一	無所属	296
当選	酒 井 正吉郎	無所属	270
当選	齋 藤 邦 夫	無所属	269.542
当選	矢 沢 明 伸	無所属	269
当選	中 野 大 徳	無所属	264
当選	佐 藤 孝 義	無所属	254
当選	酒 井 右 一	無所属	210
当選	大 塚 純一郎	無所属	194
当選	鈴 木 好 行	無所属	186
当選	山 岸 国 夫	日本共産党	154.457
当選	目 黒 道 人	無所属	113

※敬称略、得票順。同数は按分による得票順。



さかい しょうきちろう
酒井 正吉郎(70)
当選回数1回



さんべ りょういち
三瓶 良一(79)
当選回数9回



かんけ ただし
菅家 忠(39)
当選回数1回



おぬま のぶたか
小沼 信孝(60)
当選回数2回



さとう たかよし
佐藤 孝義(69)
当選回数4回



なかの たかのり
中野 大徳(61)
当選回数4回



やざわ あきのぶ
矢沢 明伸(65)
当選回数1回



さいとう くにお
齋藤 邦夫(78)
当選回数6回



やまぎし くにお
山岸 国夫(73)
当選回数2回



すずき よしゆき
鈴木 好行(63)
当選回数2回



おおつか じゅんいちろう
大塚 純一郎(67)
当選回数4回



さかい ゆういち
酒井 右一(70)
当選回数4回

【只見町新型コロナウイルス対策本部】を設置

新型コロナウイルス関連感染症・町内でも感染拡大防止策を実施

3月末現在、町内において新型コロナウイルス関連感染症の感染が確認された方はいませんが、感染拡大防止のため、2月下旬から現在まで、町内でも各種行事の中止・延期や学校の休校などの対応が取られています。

町内行事では、例年3月に開催されている各振興センターでのイベントや町保健福祉課が主催する講演会などが相次いで中止となりました(詳細は表を参照)。

また、町内の小中学校は3月4日から23日まで、只見高校は3月2日から19日までの休校措置を取りました。各学校の卒業式は在校生が出席しない等、規模を縮小して実施され、出席者

全員がマスクを着用するなど異例の形で行われました。

未就学児について、保育所の休所はありませんが、軽度でも体調不良の症状が見られる子どもの登所は控えていただいています。

町では、2月25日より「只見町新型コロナウイルス対策連絡会議」を設置し、対応に当たっていたところですが、特措法に基づく国の「新型コロナウイルス感染症政府対策本部」、県の「福島県新型コロナウイルス感染症対策本部」、町の「只見町新型コロナウイルス対策本部」を設置しました(本部長：町長 副本部長：教育長)。

今後は、国や県の動向を注視しながら、対策本部が中心となって適切に対応していきます。事態の進行具合や状況の変化については、おしらせばんや町のホームページ等で最新の情報をお知らせしますので、引き続き、手洗いや咳エチケット、こまめな換気など通常の感染症対策をお願いします。※対策本部の設置により、対策連絡会議は解散となりました。

【自然と人間の調和・共生に向けて】

第10回只見エネスコエコパーク推進協議会

2月27日、第10回目となる標記会議が朝日振興センターで開催されました。会議では、只見エネスコエコパーク支援委員会から同協議会に提出されていた「国道289号八十里越の開通に伴う自然環境や住民活動に対する影響と対策に関する答申書」について、崎尾委員長より説明がありました。同協議会ではこの内容を尊重し、エコパークにふさわしい道路開通になるよう、取り組みを続けていくことが確認されました。

また、環境改変を伴う開発行為や公共事業が国内のエコパークで問題となっていることから、只見地域でも自然環境と人間活動の調和・共生に向けた協働を進めていくことが改めて確認されました。

【表】 ※3月末現在

●中止・延期となった主な行事

【中止】

- ・ブナセンター講座「雪国只見の地形と樹木、植生の分布」(2/29)
- ・朝日いいもの集めちゃった市(3/1)
- ・心といのちを守る講演会(3/1)
- ・自然観察会「蒲生岳の裾野のブナ林を観察しよう!」(3/7)
- ・只見振興センターまつり(3/8)
- ・明和公民館まつり(3/8)
- ・認知症講演会(3/15)

【延期】

- ・只見おもしろ学検定(3/14)
- ・しぜんしゅと・只見ファッションコレクション(3/20)

●学校関係

- ・小中学校:3/4~3/23まで休校、卒業式は実施修了式・離任式は実施せず
入学式は4/6に実施予定
- ・只見高校:3/2~3/19まで休校、入学式は4/8に実施予定

●未就学児関係

- ・保育所:登所可能、満了式は3/25に実施、入所式は4/3に実施予定
- ・「あそびの教室」「乳児健康相談」「すくすくひろば」はお休み



▲出席者全員がマスクを着用して実施された只見高校の卒業式



▲町内外から多くの関係者が出席

▶役場旧庁舎



昭和35年に建築された役場旧庁舎（平成30年度～令和元年度に解体）については、かねてより老朽化が進行し、耐震診断の結果、震度6以上で倒壊する危険性があると判定されていました。

町では、来庁される町民の皆さんや職員の安心・安全を確保するため、可能な限り予算をかけず、かつ早急に駅前庁舎と町下庁舎に分散移転することになりました。

令和2年1月に、町下庁舎の改修工事が竣工し、平成29年度から進めてきた役場庁舎暫定移転が完了しましたので、お知らせいたします。

町下庁舎工事の竣工により 役場庁舎の暫定移転が完了



只見町役場「町下庁舎」 (旧只見中学校)

〒968-0421
南会津郡只見町大字只見字町下2591番地の30

※市外局番(0241)

階	課 名	係 名	電話番号	FAX番号
1 階	農林建設課	農林係(農業委員会・土地改良区)	82-5230	82-2845
		建設係	82-5270	
	選挙管理委員会		82-5130	—
2階	総務課	総務係	82-5210	82-2117
		財政係		
	地域創生課	創生企画係	82-5220	
		広報公聴係		
		ユネスコエコパーク推進係		
	教育委員会	学校教育係	82-5320	82-2337
生涯学習係				
3階	議会事務局		82-5300	82-5222



只見町役場「駅前庁舎」 (旧役場新庁舎)

〒968-0498
南会津郡只見町大字只見字雨堤1039番地

※市外局番(0241)

階	課 名	係 名	電話番号	FAX番号
1階	町民生活課	税務係	82-5110	82-2104
		町民係	82-5100	
	会計室		82-5120	
2階	観光商工課	観光係	82-5240	82-5235
		商工係		
		観光交流推進室		

●庁舎移転に係る事業費(単位:円)

	H29 支出額	H30 支出額	H31・R1 支出額	R2 支出額	合計
駅前庁舎分	31,584,000	110,134,220	81,400	1,750,000	143,549,620
町下庁舎分	45,384,672	98,227,574	151,153,680	2,500,000	297,265,926
旧庁舎分	0	51,103,600	61,043,974	0	112,147,574
計	76,968,672	259,465,394	212,279,054	4,250,000	552,963,120

平成元年以来の料金改定

4月より水道料金が変わります

町長の諮問により、上下水道事業の適正な運営を検討することを目的に、町内有識者や水道使用者など10名を委員とする「只見町水道事業及び農業集落排水事業運営審議会」（目黒長二郎会長）の審議結果が今年1月に会長から町長へ答申されました。

審議会は昨年度に全4回開催され、料金収入の推移や上下水道施設の維持管理費等の見通しを検討し、今後10年間に渡る事業収支予測、高齢化社会における町民生活など総合的に勘案して料金改定案が出される運びとなりました。

その結果、水道料金については平成元年度以来31年ぶりに増額改定し、集落



▲令和2年1月、審議会で集約された意見を菅家町長に答申する目黒長一郎 同審議会議長(右)

令和2年4月からの水道使用量

	1ヶ月あたりの基本水量	基本料金	超過水量	超過料金
現行	10m ³	1,100円	1m ³ 毎	120円
改定	10m ³	1,200円	1m ³ 毎	150円
		100円増		30円増

※今回は、「農業集落排水施設使用料金」の改定は行わない。

排水使用料については据え置くこととなりました。

この答申を受け、町は議会に答申内容・料金改定などについて説明し、議会3月会議で関係条例の改正が行われました。水道料金は、4月1日以降の算定より、新料金が適用されることとなります。

JRR只見線の全線運行再開に向けて

合同会社メーデルリーフが寄付



▲来庁したメーデルリーフの酒井治子さん(中右)、原田郁子さん(左)、三瓶彰治さん(右)

3月16日、農産物を活用した6次化商品の企画や製造、販売を手掛ける合同会社メーデルリーフの社員3名が来庁し、JRR只見線の利活用のため、76,170円を寄付されました。これは、昨年度に引き続き、町産の発芽玄米を使った商品である「只見ボンセン」の売上の一部を寄付するもので、今回は2枚入りが3,807個分（1個につき10円の寄付）、箱入りが762個分（1個につき50円の寄付）の寄付となっています。

寄付金は、JRR只見線関連施策などに活用させていただくとともに、町として今後も町内企業や関係団体と協力し、全線運行再開に向けた取組を行っていく予定です。

雪まつりの売上金を寄付

「かしわ産地のHOT檸檬ええどスタンド」の皆さんが来庁



▲菅家町長に寄付金を手渡す(左から)所さん、三好さん、松清さん

3月23日、今年2月の只見ふるさと雪まつりに出店した「かしわ産地のHOT檸檬ええどスタンド」（ふるさと交流都市・柏市）より所さん・三好さん・松清さんの3名が来庁し、売上金20,000円を町に寄付されました。

所さんたち3名は、同スタンドにて柏市産の野菜に加え、ブルーベリーをトッピングした「ホットレモネード」と「ホットジンジャー」を販売しました。昨年までは野菜のみの販売でしたが、毎回すぐに売り切れてしまうこともあり、新たな取組として、今回から飲み物の販売を企画してくださいました。

寄付金は、今後、町の地域振興策などに活用される予定です。

只見での高校生活を胸に刻み 「山村教育留学生16期生」送別式

2月29日、「只見町山村教育留学生16期生送別式」が只見振興センターで行われ、留学生17名と保護者、関係者が出席しました。

式では、関係者からのあいさつや祝辞があった後、留学生が一人ずつ3年間の思い出・感謝や只見町への想い、これからの目標などを発表しました。

今年度末は、新型コロナウイルス関連感染症の感染拡大防止を目的として、送別式・卒業式の縮小や高校の休校措置が取られるなど生徒の皆さんにも大きな影響がありましたが、留学生は3年間の思い出を胸に、仲間との別れを惜しんでいました。



▲仲間との別れを惜しんだ16期生の皆さん

町内から3名の方を対象に 満百歳の知事賀寿贈呈式



▲渡部ツネヨさんご家族の皆さん(3月9日)

3月9日・14日・30日に、県内で百歳を迎えられた方が対象となる知事賀寿の贈呈式がそれぞれの自宅で行われ、渡部ツネヨさん(小川)・長谷部ヨシノさん(只見)・酒井ミユキさん(坂田)に賀寿状や祝品が贈られました。当日は、親族に加え、県南会津保健福祉事務所の湯澤部長や菅家町長、齋藤議長ら関係者も出席し、百歳を迎えた皆さんにお祝いの言葉を送りました。

皆さんの長寿の秘訣は、「食事を3食しっかり取ること」や「運動・畑仕事などをして身体を積極的に動かすこと」だそうです。たくさん食べて身体を動かし、これからも長生きしてくださいね。



▲長谷部ヨシノさんご家族の皆さん(3月14日)



▲酒井ミユキさんご家族の皆さん(3月30日)

伝統芸能を学び、只見愛を育む 明和小学校の 「伝統芸能発表会」



▲大倉八木節(1・2年生)

2月28日、明和小学校の「伝統芸能発表会」が行われ、地域住民や保護者など多くの皆さんが参観に訪れました。同発表会は、地元の子どもたちが明和地区に伝わる伝統芸能を練習して発表することを通じ、地域での交流や伝統の継承、「只見愛を育む教育」の実現につなげることを目的に毎年開催されています。

当日は、冒頭に地域の防犯活動を行う「小林明朗見守り隊」への感謝の会が開かれ、児童たちから1年間の感謝の想いが伝えられました。その後の発表会では、1・2年生が「大倉八木節」、3年生が「小林早乙女踊り」、4年生が「梁取神楽」を披露し、会場から大きな拍手が送られていました。



▲梁取神楽(4年生)



▲小林早乙女踊り(3年生)

楽しみながら健康づくり！ ブナりん健康ポイントを集めましょう！

▶50ポイントに到達した小林フサエさん(布沢)



「ブナりん健康ポイント制度」は、高齢者の皆さんが健康づくりや介護予防に楽しく取り組めるよう、平成29年4月からスタートしました。同制度は、「地域づくりサロン」や介護予防教室、町が主催する健康講座、各種健診などに参加するとポイントをもらうことができ(1回参加すると1ポイント)、ポイント数に応じて健康グッズや只見町商品券と交換できる仕組みとなっています。

今回、50ポイントに到達された方を紹介します。これからもサロンや健康講座などに積極的に参加し、ポイントを集めてくださいね！

広報ただみ診療所

朝日診療所
所長

わかやま たかし
若山 隆



「新しい予約制度が始まります！」

4月から朝日診療所に勤務する医師が2名となりました。これまでも診療を行っていた若山と森が引き続き診療所に残って勤務を続けます。その2名の医師で、入院患者の治療をしたり、訪問診療に行ったり、高齢者施設の管理業務などを行わなければならないので、これまでより外来の予約がしにくくなったり、外来の待ち時間が増えてしまうこともあると思います。なんとか皆様のご不便を減らすために、朝日診療所では今年から新しい予約制度を始めました。これまでは予約をとるときには、診察時間と一緒に診察する医師も指定していました。今年度も医師の指定のある予約は存続するのですが、新たに医師の指定のない予約を設けました。医師を指定して予約してしまうと、その医師が忙しい場合に待ち時間が非常に長くなってしまうことがあります。

診察できる医師が臨機応変に対応することで、なるべく

皆様をお待たせしないようにと新しい予約制度を開始いたしました。

外来予定表を下に載せておきます。大変ありがたいことに、今年度は他の医療機関からお手伝いに来てくれる医師が増えました。南会津病院や会津医療センター、坂下厚生病院などから月曜から金曜日まで応援に駆けつけてくれる医師が見つかったということは、大変心強いことです。

朝日診療所は少しでも町民の皆様にとって良い診療所であるために新しい挑戦を続けてまいりますので、今後ともどうかよろしくお願いいたします。

外来予定表(随時変更があります)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	◎森 冬人 若山 隆 森園健太郎 (第2・4週)	◎若山 隆 森 冬人 星 英行	◎森 冬人 若山 隆	◎若山 隆 鶴山保典 (第1・3・5週) 平野 雅 (第2・4週)	若山 隆 森 冬人 佐竹 賢仰
午後	◎若山 隆 森園健太郎 (第2・4週)	森 冬人 星 英行	森 冬人 ◎鶴山保典 (第1・3・5週) 平野 雅 (第2・4週)	森 冬人 鶴山保典 (第1・3・5週) 平野 雅 (第2・4週)	若山 隆 佐竹 賢仰
夕方外来	——	若山 隆	——	——	——

地域おこし協力隊として 只見町山村振興協力隊 vol.64

ふじぬま こうへい
藤沼 航平



「3年の生活と9年の関わり」

私が協力隊として只見町に赴任してから、早3年が過ぎようとしています。ここに3年間の活動と只見での生活を振り返り、今後の活動方針をまとめたいと思います。思い返せば、私が只見町(特に布沢・坂田地区)と関わりを持ち始めたのは9年ほど前。大学の授業の一環として布沢地区での活動をさせていただきました。卒業後も地域おこしサークルD-friendsとして学生とともに4年間(学生時代から通算6年間)宇都宮から通い、次第に、この町に住み地域おこしを職業にしたいと考えるようになりました。そんな折に協力隊の募集を発見し、この町に移住することを決意しました。その時点であまり思い悩むこともなく、布沢集落へ飛び込めたのもそれまでの活動を通して、区民の皆様と面識があり、多少なり関係性を築けていたからだと思います。

さて、実際に3年間取り組んだ活動ですが、第一に「森林の分校ふざわ」の運営の継続と営業方法の模索。第二に情報発信システムの構築。第三に恵みの森や集落散策、山村のくらしの体験活動やガイドの企画・実施などなど。

今まで只見町に通った6年間と住んでみての3年間

で大きく変わった点は、2つ。

- ・布沢地区以外の只見町の方々と関わる機会がかなり増えたこと(観光や商工に関わる職業人、森林ガイドの皆様、生活用品や食品を扱う店舗の方々、明和青年団など)。

- ・(それに付随して)ここに住む方々の自然や町に対しての各人の価値観や考え方に触れられたこと。

この2点を経て、任期満了後も町に残ることを決意しました。任期後は、そのまま「森林の分校ふざわ」で活動を続けてまいります。活動を続けるうえで大切にしたいことは、「只見町に深く関われる外部の人口を増やす」ということ。ただ観光で訪れるのではなく、ただ協力隊として働くのではなく、この町の広く深い部分に関わられただけ、町への想いは強くなります。それが移住につながらなくても、人と町の関係性が深まればいい。私自身が実感し、体験できたからこそ決意できる今後の私のポジションでありたいと思っています。

最後に、この3年間および9年間に関わりを持てたすべての方々に感謝を記し、まとめさせていただきます。

シリーズ町の課題 vol.1 只見町の空き家は年々増加



～ 地域の未来を見据え、将来の子世代や孫世代が安心して暮らせる地域づくりを ～

みんなで只見町の空き家問題を考えましょう

個人の住宅や土地は所有者の大切な財産です。現在、空き家を所有している方に限らず、住宅を所有している方は（いつか空き家になるかもしれない、その時の）備えとして「家のこれから」を考えてみましょう。

只見町の空き家

総住宅	
2,516戸	
空き家	
236戸	

2019年
空き家外観調査(只見町)

なんと!

町の住宅の
**10件に1件が
空き家と
いうこと!**

全国の空き家

約8,490,000戸

(2018年 住宅・土地統計調査)

人口減少や高齢化により【空き家予備軍：現在は空き家ではないが、近い将来空き家になるおそれが高い住居】の数も急速に増加しており、調査を重ねるごとに空き家数が増加している現状です。

どうして空き家になってしまうのか??

- ひとり暮らし居住者の施設入所や長期入院
- 住んでいた人が亡くなりその後、誰も住む予定がない
- 相続人同士の意見が合わず話が進まない
- 子世代が新しく家を建て別な場所に転居した
- 就職や転勤等で町外へ引っ越すことになった、など。

きっかけは様々ですが

現在、親世代が住んでいる実家も…
子世代が新しく建てた家も…

家を所有している人は
誰も皆
「空き家の所有者」になる
可能性があるという事
なのです!!

所有者が空き家をそのままにしておく主な理由

- 物置として必要
- 将来、自分や親族が使うかもしれない
- 解体費用をかけたくない
- 好きなときに利用や処分ができなくなる
- 仏壇など捨てられないものがある
- 特に困っていない

でも…
それで
いいのかな…



次回は、「空き家・空き地 は、どうしたらよいのか?」その主な対策方法について掲載します。

空き家等に関するお問い合わせ:地域創生課 0241-82-5220



町民文芸

只見短歌会

二月詠草

大塚栄一

指導

救急の支度一通り枕辺に揃へておくも一人居なれば

馬場 八智

草餅を搗く度我は思ひ出す祖母の一言胸あつくして

関谷登美子

図書券の当たりし老い母尚更に折り込みのクイズ楽しみに待つ

新国由紀子

久々の再会なれば忽ちに同郷人に戻る嬉しき

目黒 富子

伝統の火の用心の書き初めを配り来る子ら年ごと減りぬ

渡部ゆき子

かつてなき雪の少なき雪まつり縮小さるるも人出の多し

渡部ヨリ子

歌詠むは苦しみあれど楽しみも多しと悩む娘に伝ふ

新国 洋子

(出詠順)

只見俳句会

三月定例会

目黒十一

指導

月と我へだてるものなし春の闇
息上げてとどまりて聞く初音かな

一 恵

いつときの女郎のごとし桜かな
秩父路に春を探して一人旅

信

一月の水田一月の空の色
水底に形くずして冬の月

礼

春光や仏間いっぱい喪開ける
暖かやあめ色になる煮豆かな

都

湯の宿の枝折れ桜満開に
鮑屑臼を飛ばす春の雪

一 穂

春寒や遠巻きに見る救急車
夜もすがら風吹きちぎる春嵐

味代子

冬木の芽赤子授かり動くときや
春を待つ授乳の娘ママとなり

修 一

春の雨囲い解かれし南天に
路味噌を小さき真白な皿に盛り

弘 子

マスクの可否揺れる巷に踏み入れる
猿食みし芽屑あれこれ雪渡り

幸 生



今月のお知らせ

電話番号

総務課	
総務係 財政係	☎ 82-5210
地域創生課	
創生企画係 広報広聴係	
ユネスコエコパーク推進係	☎ 82-5220
町民生活課	
税 務 係	☎ 82-5110
町 民 係	☎ 82-5100
保健福祉課	
保 健 係	☎ 84-7005
福 祉 係	☎ 84-7010
農林建設課	
農林係	☎ 82-5230
建設係	☎ 82-5270
観光商工課	
観光係 商工係	☎ 82-5240
会 計 室	☎ 82-5120
議会事務局	☎ 82-5300
農業委員会	☎ 82-5230
教育委員会	☎ 82-5320
学校給食センター	☎ 84-7180
只見保育所	☎ 82-2219
朝日保育所	☎ 84-2038
明和保育所	☎ 86-2249
朝日診療所	☎ 84-2221
(歯科)	☎ 84-2612
こぶし苑	☎ 84-2101
只見振興センター	☎ 82-2141
朝日振興センター	☎ 84-2111
明和振興センター	☎ 86-2111

税 今月の納期

4月25日までに

納めましょう

- 固定資産税(1期)
- 農集排使用料(4月分)

人 事

町職員の退職及び
新規職員のお知らせ

●退職など(3月31日付)

《退職》

▽保健福祉課

参事(兼)課長(兼)保育所長
馬場 博美

▽議会事務局

参事(兼)議会事務局長
横山 祐介

▽地域包括支援センター

主任保健師 堀金 俊也
▽保健福祉課 副主査 渡部 一昭

《福島県人事交流》

▽地域創生課 主事 橋本 走馬

※福島県に復帰

●新規職員(4月1日付)
▽教育委員会

学校教育係

阿久津 聖子

生涯学習係

仲丸 和宏

※2名とも福島県教育委員会
から派遣

▽地域創生課

ユネスコエコパーク推進係
遠藤 菜緒子

▽観光商工課

観光係

石川 貴大



▽保健福祉課
福祉係

渡部 莉子

▽任期付職員

朝日振興センター
渡部 一昭

▽再任用職員

議会事務局

横山 祐介



試 験

国家公務員「税務職員採用
試験(高卒程度)」のお知らせ

人事院では、国家公務員採用
一般職試験(高卒者試験)を実施
いたします。申込みはインター
ネットにより行ってください。

●インターネット申込受付期間
6月22日(月)9時から
7月1日(水)まで

●第1次試験日
9月6日(日)

なお、申込方法や受験資格な
どの詳しい内容については、人事
院ホームページまたは左記まで
お問い合わせください。

▽人事院ホームページ

「人事院採用」で検索

●問合せ先

人事院東北事務局

第二課 試験係

☎ 022-2221-2022

お 知 ら せ

境界問題の解決を支援します

福島地方法務局と福島県土
地家屋調査士会では、連携して
境界問題の解決を支援します。

●筆界特定制度

法務局の職員が専門家の意見

を聴き、申請者等の意見に拘束
されずに真実の筆界を探し、現
地で筆界を特定します。※明渡
しなど、所有権に関する問題を
直接解決することはできません。

●土地家屋調査士会ADR制度

土地家屋調査士が弁護士と
一緒に相談・調停に応じ、柔軟に
解決のお手伝いをします。※相
手方の承諾がないと手続を進め
ることができません。

●問合せ先

筆界特定制度

福島地方法務局不動産登記部門

☎ 024-5342-048

・土地家屋調査士会

ADR制度

境界紛争解決支援センターふ

くしま

☎ 024-5353-3937

確定申告期限の延長による 申告書作成会場のご案内

申告所得税（及び復興特別所得税）、贈与税及び個人事業者の消費税（及び地方消費税）の申告・納付期限については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、令和2年4月16日（木）まで延長されております。

●会場

田島税務署1階会議室

（南会津郡南会津町田島字寺前甲29339-2）

●開設期間

・4月16日（木）まで

※土日・祝日等を除きます。

※譲渡所得・贈与税に関する相談については、木曜日・金曜日に行います。

●相談受付時間及び開設時間

相談受付時間 9時～16時

開設時間 9時～17時

※申告書作成会場の混雑状況によっては、早めに相談受付を終了する場合があります。

●税務署からのお知らせ

・申告書作成会場では、職員に係る感染症対策の徹底やアルコール消毒液の設置などにより、感染防止に努めています。

・来場される皆様も、手洗い、うがい、マスクの着用について、ご理解とご協力をお願いします。

・国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」もぜひご利用ください。

●問合せ先

田島税務署（※自動音声案内）

TEL 0241-62-1230

町長スケジュール

〈3月分〉

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1日 県立只見高等学校卒業証書授与式 | 23日 只見小学校卒業証書授与式、県立南会津病院長訪問（南会津町） |
| 3日 只見町議会3月会議（～13日） | 24日 星総合病院訪問（郡山市）、会津医療センター訪問（会津若松市）、坂下厚生総合病院訪問（会津坂下町） |
| 9日 百歳高齢者賀寿贈呈式 | 26日 只見町土地改良区理事会・総会 |
| 13日 只見中学校卒業証書授与式 | 27日 鶴山医師離任式、会津森林管理署南会津支署長異動挨拶 |
| 14日 百歳高齢者賀寿贈呈式 | 30日 百歳高齢者賀寿贈呈式 |
| 16日 特別功労者告別式 | 31日 町退職職員辞令交付式及び離任式、南会津広域消防署退職辞令交付式（南会津町） |
| 17日 只見特産（俵）臨時株主総会 | |
| 18日 南会津地方振興局長異動挨拶、南会津警察署長異動挨拶 | |
| 19日 只見ユネスコエコパーク連絡調整会議、朝日診療所医師との懇談会 | |

町民の消息

(2月26日～3月25日届出分) 敬称略

■お誕生おめでとうございます

渡 部 こころ (女/鎌・藍) 只見
皆 川 望 (男/範仁・安衣里) 黒谷
吉 津 綾 波 (女/明・誠子) 杉沢

■おくやみ申し上げます

五十嵐 スミレ	99歳	長 浜
國 分 進	77歳	只 見
目 黒 クニイ	91歳	黒 沢
菅 家 マサ子	82歳	長 浜
横 山 清 八	90歳	樫 戸
横 山 キヨ子	99歳	樫 戸
斎 藤 和 子	88歳	長 浜
馬 場 和 正	83歳	蒲 生
近 藤 ハルミ	90歳	布 沢

・お詫びと訂正

令和2年3月号25ページに、「馬場 欣一」さんの住所を「長浜」と記載しましたが、正しくは「梁取」でした。お詫びして訂正いたします。

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和2年3月1日現在

人 口 4, 1 1 7 (- 2 2)
男 2, 0 1 3 (- 1 2)
女 2, 1 0 4 (- 1 0)
世帯数 1, 7 4 9 (- 1 4)
高齢化率 4 6 . 3 %

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 0 転出 15 出生 2 死亡 9

あとがき

▽4月の人事異動により、今月号をもつて広報ただみの編集から離れることになりました。只見出身でない私に担当が務まるのだろうかという不安もありましたが、多くの皆様にご協力をいただき、何とか務め上げることができました。

▽一年間の取材を通じて只見のことをより深く知り、たくさんの方の町民の皆様と交流をすることができました。本当にありがとうございました。

▽どうぞ新しい広報担当者にも変わらぬご協力をお願いします。

(橋本)

朝日振興センター 図書紹介

生涯学習サポーター
三瓶 美由紀

おすすめ新着図書

★店長がバカすぎて



早見和真/著(角川春樹事務所)

「幸せになりたいから働いているんだ」谷原京子、28歳。独身。とにかく本が好き。現在、〈武蔵野書店〉吉祥寺本店の契約社員。山本猛(たける)という名前ばかり勇ましい、「非」敏腕店長の元、文芸書の担当として、次から次へとトラブルに遭いながらも、日々忙しく働いている。あこがれの先輩書店員小柳真理さんの存在が心の支えだ。そんなある日、小柳さんに、店を辞めることになったと言われ……。

『イノセント・デイズ』『小説王』の著者が、満を持して放つ働く全ての人々に捧げるノンストップエンターテインメント。驚愕のラストが待ち受けています!!

★ぽめちゃん



柴田ケイコ/著(白泉社)

ふかふかの体に長いまつ毛がチャームポイントの、ポメラニアンの子猫「ぽめちゃん」。『ぐーすーびー』と寝ていたら、寒そうなねずみくんがやってきて…。

注目の人気作家が贈る、かわいさ爆発!の話題作。これを読めば、きっとあなたもぽめちゃんのとこです!!

★〇朝日振興センターではリクエストを随時受付しています。読んでみたい本があれば、ぜひリクエストしてください。

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

じゅけい あがりこ型樹形コナラ

▶ 柴倉山山麓 薪平のあがりこ樹形のコナラ



町内の集落周辺のブナやナラ類の二次林の中に、地上2～3mほどの高さで幹が肥大化し、そこから多数の枝が発生してほうきをひっくり返したような奇妙な形をしたブナやナラ類の樹木を見ることがあります。こうした樹形は、かつての地域住民が雪上で幹を伐採し、そこから伸びる多数の萌芽枝を繰返し利用したことで形成されたものです。伐採された枝は燃料として薪などに利用されました。樹木の特性や雪上での材の運搬のしやすさなど理解した先人の資源利用の知恵の一つと言えます。

このような過程で形成された樹形の奇木は、只見町のみならず東北地方にも見られ、特に鳥海山山麓ブナの奇形木は「あがりこ」と呼ばれており、同様の樹形は「あがりこ樹形」と形容されます。只見ではあがりこと呼ばずに「モギッキ」などと呼ばれます。あがりこ型樹形の樹木の存在は、人間と樹木、あるいは森林との関わりの履歴であり、遺産と

も言えるものです。こうした奇木は時と共に廃れていきますが、幸いに私たちはこれらを目の前にしてその歴史や技術を学ぶことができます。

只見町ブナセンターからのお知らせ

「ただみ・ブナと川のミュージアム」と「ふるさと館田子倉」の入館料が改正となりました。あわせて、町内の小・中・高校に通う児童・生徒は入館料が無料となります。新学期になりましたら各学校を通じて利用証をお渡しする予定です。

・入館料改定日：令和2年4月1日

・変更後の入館料：高校生以上310円(260円)、小中学生210円(160円)

※()内は20名以上の団体料金

※同一のチケットにて「ただみ・ブナと川のミュージアム」と「ふるさと館田子倉」の両方に入館できます。

詳しくは、只見町ブナセンターまでお問い合わせください。